

平成28年度 大阪府立 大冠 高等学校 第3回 学校協議会 議事録

日時 平成29年2月1日(水)
14時00分～16時00分
場所 本校 校長室(会議)

次 第

1 校長挨拶 (14:00～14:03)

2 配付資料の確認 等 (14:03～14:05)

- ① レジюме
- ② スクールカウンセラー活用状況
- ③ 「学校教育自己診断」および「生活基本調査」の集計結果について
- ④ 本校の遅刻・欠席数の推移
- ⑤ 第2回授業アンケートの結果報告・第1回との比較
- ⑥ 平成28年度学校経営計画及び学校評価
- ⑦ 学年だより(1年・1月分)
- ⑧ 「学校説明会」・「学校見学会」の報告
- ⑨ 「国際交流研修」・「集中勉強会」に関する報告
- ⑩ 教員研修について(資料はなし)

3 時程の確認(教頭より)

4 第1部 報告(資料番号順に)(14:05～15:20)

- ② 首席(学校相談委員会委員長); 阪口 より
 - ・SC相談内容は、進路変更、家庭・クラブの悩みなど様々である。
 - ・継続利用が多い。
 - ・相談室便りを発行し、2名のSCの存在・利用法なども周知している。
- ③ 首席(教務主任); 阪口より
 - ・保護者、生徒とも学校に好意的意見が多く数値もよい。(特に1年生)
- ④ 首席(教務主任); 阪口より
 - ・今年度から始業開始時間が5分早まり、正門での遅刻指導を毎日実施しているため、現在、遅刻総数が昨年度より約3割弱減となっている。
- ⑤～⑦ 校長; 池田より
 - ⑤ ・第1回と全体としては、数値はほぼ変化ないが、教員間の格差が開いた。教員研修等を行い、改善を図りたい。
 - ・教科間の差も大きくなったので是正措置を次年度取りたい。
 - ⑥ ・概ね経営計画は達成されている。課題は本校の教育内容と魅力の浸透。
 - ・次年度は保護者・地域に効果的な教育内容と魅力の発信に努めたい。
 - ⑦ 各学年の学年便りが好評なので参考にしていきたい。(特に1年)
- ⑧、⑨ 首席(総務部長); 下田より
 - ⑧ ・生徒の関心が高く国際交流への参加人数も増加、研修に好意的意見
 - ⑨ ・集中勉強会参加人数も増加。
→ しっかり勉強しているので、3学期も集中勉強会は開催予定。
- ⑩ 指導教諭; 中原より
 - ・参加自由の授業研修会を年に3回行っている。前回は、ベテランで、ICTを利用して授業を実施している先生2人に模擬授業を行っていただき、各教員のICT導入やその課題について話し合った。次回は2月実施予定。

5 第2部 協議(15:30~16:00)

司 会:委員長(西村様)

(今年度のまとめと提言)

- 1) 保護者への情報発信について発信方法・頻度について話し合い、より良い形で次年度の広報活動をお願いしたい。大冠高校の特徴となる部分に焦点をあてた広報活動があれば、より地域や保護者興味・関心を持ちやすい。
- 2) 生徒の授業に対する取組みについては、「しなければならぬ」から「したい」に変わっていきできるように、次年度、取り組んでほしい。
- 3) 授業中に寝る生徒が減ずる授業活性化をより一層進めていただきたい。
- 4) 中学校との部活連携をより多くのクラブで実現し、中学生に「身近なモデル」を示してほしい。
- 5) 就職希望生徒に SPI の練習を必ずさせておいてほしい。
- 6) 高槻市と協力して緊急避難所としての役割を果たしていただきたい
- 7) 地域への広報活動において、地元地域が協力しやすいように、ポスターの大きさや配付時期等の工夫と連携をお願いしたい。
- 8) 部活動における OB・OG の活用について指針を示していただけると生徒がより生き生きと活動できる。
- 9) 今年度の授業研修も素晴らしいと思うが、より一層多くの教員が参加し、特に若手教員が研修でき、成長できる場としてほしい。
- 10) オーストラリア語学研修の結果をより多くの生徒に知らせるとともに、参加生徒が授業や行事等で体験発表等も行う機会を設けるなど、国際化教育に多くの生徒を巻き込む工夫をお願いしたい。

6 諸連絡等

- 1) 次年度について
- 2) その他
- 3) 挨拶 御礼の言葉(校長より)